

看護研究 第19巻 総目次

1986年(第1号~第5号)

焦点

研究計画の舞台裏

解説 論文作成の足場の組み立てとその周辺……146(2)

小島 通代

解説 カベに次ぐカベの研究過程……155(2)

中西 睦子

文献検索の舞台裏

Essay 文献 色とりどり……226(3)

今江 祥智

解説 看護分野における文献の検索
——情報源とその活用について……231(3)

山添 美代

解説 “甘え”の研究と文献との出会い……241(3)

佐伯千鶴子

報告 理論的枠組を求めて
——私の修士論文における文献検討——…247(3)

長谷川まなみ

報告 実験研究における文献の活用
——研究の経過を振り返って——……253(3)

橋本 裕恵

報告 研究における文献検索の方法および文献の活
用に関する一報告……259(3)

近澤 範子

看護研究と概念枠組

解説 看護研究における概念枠組の重要性……310(4)

内海 滉

解説 私の研究領域における概念枠組
——話しことばの心理——……317(4)

芳賀 純

討議素材・1 Sensory Information, Behavioral
Instructions and Coping with Sensory

Alte ration Surgery

感覚変容を伴う外科的治療を受けた患者のコー
ピング行動に与える感覚情報と行動指導の
効果……326(4)

B. J. Hill/訳・黒江ゆり子

討議素材・2 Hysterectomy: A Study in Coping
with Recovery
子宮摘出術:回復に伴う対処(コーピング)
の研究……334(4)

C. Webb/Wilson-Barnett

訳・黒田裕子/中西睦子

討議素材・3 The Elderly Coping at Home:
A Study of Continuity of Nursing Care
家庭における老人のコーピング:継続看護の
研究……345(4)

F. E. King/J. Figge/J. Figge/P. Harman

訳・中西睦子/森山美知子

座談会 研究における概念枠組の位置づけ
——3つの素材論文をめぐる——……351(4)
寺内礼/南裕子/竹尾恵子/前原澄子

研究方法の選定

座談会 看護研究における方法選定の問題点……406(5)

中西睦子/金川克子/野島良子

海外文献 Nursing Philosophy and Nursing Resea-
rch: in Apposition or Opposition?

看護哲学と看護研究:協調か対立か……418(5)

P. L. Munhall/訳・栗生田友子

海外文献 Single Subject Research
単一標本による研究……422(5)

K. Holm/訳・菱沼典子

海外文献 Qualitative Vs. Quantitative Research
or Qualitative and Quantitative Research?
定性的研究対定量的研究か定性的研究と定量

- 的研究か……………426(5)
 L. D. Goodwin, W. L. Goodwin/訳・松谷美和子
 海外文献 The Phenomenological Approach in
 Nursing Research
 看護研究における現象学的アプローチ…………445(5)
 C. Oiler/訳・黒江ゆり子

**特集：理論と研究の接点——サポート概念に焦点を
 当てて**

1. 看護におけるソーシャル・サポート
 ——理論と研究の接点——……………3(1)
 J. S. Norbeck
2. ソーシャル・サポートと演繹的研究法……………25(1)
 J. S. Norbeck
3. 演繹法と帰納法の交差点
 ——「ソーシャル・サポート」に焦点を当て
 て——……………55(1)
 J. S. Norbeck
4. 家族のケア提供
 ——理論と研究の接点——……………65(1)
 P. Archbold
5. 家族のケア提供と帰納的研究法……………81(1)
 P. Archbold
6. 帰納的研究と演繹的研究の交差点——「家族の
 ケア提供」に焦点を当てて……………105(1)
 P. Archbold
7. 妊産婦をとりまくサポート・システムについて
 ……………117(1)
 近藤 潤子
8. 討 論……………129(1)

研 究

- 脳神経疾患患者における意識-排尿関係図による排
 尿自立達成時期の予測に関する基礎的研究
 ……………161(2)
 小島 通代
- 糖尿病患者の病者役割からみた自己概念と Compli-
 ance に関する研究……………191(2)
 中西 睦子
- 甘えネットワーク質問紙の作成と検定
 (その1)……………211(2)
 南 裕子
- 甘えネットワーク質問紙の作成と検定
 (その2)……………367(4)
 南 裕子

海外論文

- Depression in Women——The Challenge of
 Treatment and Prevention
 女性のうつ病——その治療と予防への挑戦…………461(5)
 V. C. Gordon, L. E. Ledray/訳・松谷美和子

Conference

- <素材> 老人患者の在宅療養を可能にする援助機
 能——小診療所の訪問看護活動を中心に——
 ……………439(5)
 工藤 洋子
- <素材をめぐって>……………445(5)
 菅原 恵子/飯村 富子/鎌田ケイ子/
 奈倉 道隆/工藤 洋子/久常 節子

特別企画

- <素杯> 看護学生の共感性について……………265(3)
 夏目 悦子
- <討議> 研究プロセスと指導過程をめぐって…………276(3)
 三品 照子/夏目 悦子

英語論文へのアプローチ

- 内 海 混
 実験研究の仮説・方法の記述について……………293(3)
 実験データの解析……………383(4)
 考 察 論……………472(5)

研究室の片隅で・留学生の見たアメリカ

- 佐伯千鶴子/中西 睦子
 葛藤への対応と科学信仰……………301(3)
 甘えと dependency と intimacy ……………378(4)

書 評

- 『患者・家族への援助と看護婦の役割』……………305(3)
 金川 克子

研究を志す人のために

- 座談会 5年間の連載を読んで……………393(4)
 前田久美子/白井 京子/渡会丹和子/
 上田千恵子/楠田三千代/西條ひとみ
 素材論文「重症心身障害児の家庭療育を支えるため
 の援助」とそのコメント……………480(5)
 牧野 悦子/木下 安子